

## 大和高田市児童生徒用Webフィルタリングソフトウェアライセンス調達 仕様書

### 1. 件名

大和高田市児童生徒用Webフィルタリングソフトウェアライセンス調達

### 2. 概要

GIGAスクール構想の推進に伴い、児童生徒が安全に一人一台端末(Chromebook)を利用できるようにするため、Webフィルタリングソフトウェアを導入している。現行のWebフィルタリングソフトウェアのライセンスが令和8年3月31日で期間が満了するため、新たに5年分のライセンスを調達する。

### 3. 納入期限 令和8年3月31日

※令和8年3月31日までに、調達したライセンスを本市環境に適用し、令和8年4月1日から利用ができるこ

### 4. 納入場所

・大和高田市教育委員会

※クラウドサービスになるため、ライセンス証書の納入を想定。

### 5. 基本仕様

- (1) 各小・中学校等におけるサーバー設置を必要としないクラウドサービスであること。
- (2) ChromeOS に対応した製品であること。
- (3) 別紙「仕様明細書」と同等又はそれ以上の性能を有すること。
- (4) 別紙「仕様明細書」に記載の参考品以外で入札に参加する場合は、別紙「同等品確認申請について」に基づき、同等品申請を行うこと。
- (5) (4)の申請により適合していると認められた同等品で入札に参加する場合は、新規での導入となるため、導入に係る費用を含めること。
- (6) 別紙「仕様明細書」に記載の参考品で入札に参加する場合は、現在本市で利用しているフィルタリングソフトウェアの継続利用となるため、費用に役務を含めないこと。

### 6. その他

- (1) 本仕様書に定められていない事項、その他疑義がある場合は、その都度教育委員会と協議の上明確化するものとし、受注者の一方的な解釈によって判断してはならない。
- (2) 本件において知り得た個人情報、本市コンピュータシステムの情報や設定等、また本件において実施した作業に関する一切の情報を第三者へ漏洩、または不当な目的に使用してはならない。本事業に関する情報の漏洩、滅失、紛失等の事故が発生した場合、直ちにその状況を本市に報告し、本市の決定により解決すること。また受注者は事故への対応後、速やかに報告書を本市へ提出すること。これに違反して本市または第三者に損害を与えたときは、その損害を賠償しなければならない。本市が受注者の違反行為に付き、第三者から損害の賠償を求められたときも同様とする。

## 大和高田市児童生徒用Webフィルタリングソフトウェアライセンス調達 仕様明細書

品名	仕様		数量
Webフィルタリング	<p>共通機能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Webフィルタリングソフト、もしくはWebフィルタリングサービスであること。</li> <li>・国内で開発・販売されている製品で、日本語によるサポート対応が可能であること。</li> <li>・ホームページの改竄やマルウェア感染の疑いのあるお客様へ通知する無償サービスを提供していること。</li> <li>・情報セキュリティやITマナーなどの情報教育の支援機能を有すること。</li> <li>・情報教育の支援機能には、定期的に問題が見直されるサンプル問題が付随していること。</li> <li>・社内通達や法令遵守啓発等の告知をブラウザ上に表示するインフォメーション機能を有すること。</li> <li>・全国の中高生が活用している学習コンテンツをプレイリストを作成のうえ児童・生徒に配信し、生徒のタブレット活用の促進・教職員の授業支援が可能な機能を有すること。また、YouTubeなどの動画サイトをブロックする運用をしていても、配信された動画は簡単に閲覧できること。</li> <li>・YouTube動画を動画ID、チャンネルID、ハンドル名を入力することで簡潔に制御設定が可能なこと。また、チャンネルIDを登録することでそのチャンネル内の動画IDを自動取得する機能を有していること。</li> <li>・ユーザーが自殺サイトなどにアクセスした際にいち早く対応できるよう、フィルター機能および管理者へのメール通知機能がついていること。また、児童生徒が検索した単語やPOSTした単語などもテンプレートにて自由に設定追加でき（いじめ、DVなど）、通知メールに記載する項目のカスタマイズ、同じブロック単語や同じ児童・生徒からのメールをまとめることができること。</li> </ul> <p>外部攻撃対策機能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全性が確認されているWebサイトへのみアクセスを許可し、未登録サイトへのアクセスをブロックすることが可能なDBを搭載していること。</li> <li>・安全性が確認されているWebサイトへのアクセスのみを許可した場合に業務に影響なく利用できる仕組みを標準搭載していること。</li> <li>・インストールした状態で、初期値がDBに未登録のWebサイト・脅威情報サイト・改ざんサイトへのアクセスのブロックがそれぞれ専用のカテゴリにおいてブロック 設定で提供されること。</li> </ul> <p>出口対策機能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フィルタリングのDBが1営業日に最低4回は更新されること。</li> <li>・出口対策用のDBを有し、以下の内容が含まれていること。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界中のハニーポットや独自の探索システムで収集した実際のマルウェア挙動に基づいた情報 <ul style="list-style-type: none"> <li>・国内の企業、官公庁、公共団体などで「実際に確認された」マルウェアによるアクセス先情報</li> <li>・国内1,000台以上の監視センター(FW/UTMなど)のログを元に相関分析された情報 <ul style="list-style-type: none"> <li>・専任のセキュリティアナリストによって分析精査された情報</li> <li>・メーカー独自に収集した、改ざんが行なわれている脆弱なWebサイトのIPアドレス/URLリスト</li> <li>・上記のIPアドレス/URLリストの情報は「改ざんサイト」カテゴリとして明示的にDBに登録・反映される</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul> </li> </ul> <p>その他外部攻撃対策機能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・脅威情報への通信が発生した際に、管理者にメール通知が可能なこと。</li> <li>・脅威情報サイトにアクセスしたクライアント端末をインターネットから隔離し、管理者へメール通知が可能なこと。</li> <li>・Webサービスを機能ごと・組織ごとに制御する機能を有し、Webサービスごとの「ログイン、書き込み、アップロード」等操作ごとの制御ができ、それらの設定は同一の管理画面上のボタン1つで簡潔に実施できること。</li> <li>・Webサービスにログイン後のページもカテゴリ判定が可能なこと。</li> <li>・管理者画面の二段階認証を行うことで不正ログイン防止を強化できること。</li> <li>・Google Workspace/Microsoft365/Box/AWS/LINEにおいて、個人アカウント・テナントの利用を制御できること。</li> </ul>	(次頁へ続く)	一式

品名 [設置場所]		仕様	数量
(前頁から続き)	内部漏えい対策機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Webサイトへのデータ送信(POST)規制ができること。</li> <li>・データ送信(POST)規制は、「パスワード解除」「警告のみ」「監視」と併用して設定が可能なこと。</li> <li>・Webサービスにて生成AIのサービス毎の制御ができること。</li> <li>・指定したドメイン・アカウント以外の生成AIへのログインを制御することが可能なこと。</li> <li>・生成AIアクセス時の警告画面の内容やブロックが推奨される単語について、独自のテンプレートがあること。</li> <li>・生成AIの「サービス毎のアクセス状況」「利用ユーザー上位10名」「ブロックユーザー上位10名」「ブロック単語上位10個」が管理画面上でデフォルト表示されること。</li> <li>・生成AIの質問内容を単語単位で制御し、フィルタリングアクションとして、許可/ブロック/監視/マスキングから選択できること。</li> </ul> <p>ブロックメッセージ通知が出せること。</p>	
	Webフィルタリング機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・FQDNだけでなく下位のページのURLでもフィルタリングが可能であり、ログに残ること。</li> </ul>	
	SSLデコード機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・セーフサーチ（検索エンジンによる検索結果制御機能）の強制的な設定が可能であること。</li> <li>・セーフサーチの対象サイトがDB配信され、対象サイトの仕様変更があった場合でも、製品をバージョンアップすることなく継続的に強制化が可能であること。</li> <li>・メーカーが推奨するフィルタリング設定のテンプレートが用意されていること。</li> <li>・「小学校」向けのテンプレートが低学年と高学年で分かれていること。</li> <li>・日本の組織に応じたグループ・ユーザー管理ができそれを基にフィルタリングルールの設定ができること。</li> <li>・ACLでのフィルタリングルールの設定ができること。</li> <li>・ブロック画面をカスタマイズできること。</li> <li>・SSL(HTTPS)通信を解析・制御可能であること。</li> <li>・Windows Update等、SSLデコードにより正しく動作しなくなる通信を自動で除外することで管理者の負荷軽減が可能なること。</li> </ul> <p>なお、除外設定はボタン1つで簡潔に有効/無効の切り替えが可能なこと。</p>	
	ログ・レポート機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レポート機能が無償で付属されており、外部DBを用意せず利用可能のこと。</li> </ul>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・別途ソフトウェアをインストールせよとも、同一の管理画面上でユーザーのインターネット利用状況の詳細な可視化・分析が可能なること。 ※以下項目が表示可能なこと           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ユーザーのインターネットの利用有無、早朝/午前/午後/学校外/深夜ごとの利用人数、グループ別のインターネット利用率の分布、利用時間単位の利用人数分布、Webサービスごとの利用人数、ユーザーおよびグループごとの詳細なアクセス分析</li> </ul> </li> </ul>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・リプレイス時に設定情報やログデータをスムーズに移行可能なること。</li> </ul>	
	ユーザー管理機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループごとに有効期間が指定でき、特定日以降フィルタリング開始とするグループ事前設定や、テンポラリのグループ作成が可能なること。</li> <li>・特定の曜日・日付け・時間単位でフィルタリングルールの設定が可能なること。また、祝祭日設定が可能であり、時間割プリセット機能を有していること。</li> <li>・長期期間休みやテスト期間等の任意の日時を管理者で指定のうえ、フィルタリングルールの反映が可能なること。</li> <li>・ユーザーのWeb利用の時間制限ができること。</li> </ul>	
独立した第三者機関による認証		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ISO27001の認証を取得していること。</li> <li>・ISO27017の認証を取得していること。</li> </ul>	
数量	3,860アカウント	5年間利用ライセンス	
参考品名		デジタルアーツ製i-Filter@Cloud GIGAスクール版	

## 納入場所一覧

名称	住所	電話番号
片塩小学校	旭北町2－1	0745-22-0151
高田小学校	大中東町5－15	0745-22-0251
土庫小学校	土庫3－2－61	0745-22-0351
浮孔小学校	中三倉堂2－5－43	0745-22-0451
磐園小学校	大字有井1番地	0745-22-0551
陵西小学校	大字池田1番地	0745-22-0651
菅原小学校	大字根成柿436	0745-22-0751
浮孔西小学校	曾大根1－5－1	0745-53-0313
高田中学校	大中東町5－48	0745-22-0851
片塩中学校	中三倉堂2－9－28	0745-22-0951
高田西中学校	大字池田330	0745-22-7851
片塩幼稚園	旭北町2－4	0745-22-0155
浮孔幼稚園	藏之宮1－30	0745-22-0455
磐園幼稚園	大字有井19	0745-22-0555
陵西幼稚園	大字池田2－2	0745-22-0655
菅原幼稚園	大字吉井340－1	0745-22-0755
浮孔西幼稚園	曾大根1－8－1	0745-53-0369
大和高田市教育委員会	大字大中98－4	0745-22-1101

